



6.地域の企業や学校と連携した食品ロス対策と フードドライブ活動による地域支援

事業所・団体プロフィール

名称:イオン九州株式会社
住所:福岡市博多区博多駅南2-9-11
代表者:代表取締役社長 柴田 祐司

関係する県の施策

おおいたグリーン事業者認証推進事業
食品ロス削減推進事業

具体的な取組

「安全・安心な店舗・商品・サービスの提供を通じて、豊かな暮らしと地球環境保全の両立に取り組む」という指針のもと、資源循環の促進等の環境保全活動を推進している。

【特徴】

- 店舗から出た食品残さを回収し堆肥化。その堆肥を県内のイオングループの農場で利用し、そこで栽培された農作物を店舗で販売する「食品リサイクルループ」を実施
- 県内の高校生や企業と協力・連携し、イオングループの農場から出る規格外のトマトを活用したドレッシング等を開発（R3-4:大分商業高等学校、R5-6:楊志館高等学校）
- 県内の33店舗において「フードドライブ」を実施するほか、フードバンクおおいたが指定した支援団体（こども食堂等）が、近隣のイオン九州(株)の店舗に直接食品等を引き取りに行く、「フードバンク活動」実証実験を実施



店舗でのフードドライブの様子



楊志館高等学校の生徒

関連するSDGs

10 人や国の不平等をなくそう



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



17 パートナリシップで目標を達成しよう

